







令和2年5月15日 発行 第110号(毎月15日発行)

http://www.library.pref.kagoshima.jp Tel:099-224-9511



鹿児島県立図書館の"今(ナウ)"をお知らせし、図書館と利用者を結ぶ情報紙です。

鹿児島県立図書館



# **ノ,成長し続ける図書館」を目指します**

#### 基本的運営方針を策定・公表しました・

当館は、これまでも「県民に役立つ、利用される図書館」という目標のもと、各種図書館サービスを 提供してまいりました。県民の皆様にとって、さらに魅力的な図書館運営を目指し、来館された方々 や県内各地の公共図書館の利用者や職員の方々,各分野の専門家の方々から御意見をいただきな がら「鹿児島県立図書館基本的運営方針」を新たに策定しました。県立図書館の役割を「支える」「役 立つ」「つなぐ」「育む」という4つの視点でとらえ、「人づくりに貢献し、成長し続ける図書館」を目 指します。



この基本的運営方針は、当館ホームページで御覧になれます。是非、御一読ください。

~今月のレファレンス(調査相談)から~

「"端午の節句にしょうぶ湯に入ると元気になる"という言い伝えがあるが、 そのことについて書かれている本がありますか。」

質問者は大人の方でしたが、「絵や図などで分かりやすく書かれているものがよい」とのことから、児童向けの本を 調べてみることにしました。

次に、"端午の節句"についてのことなので「季節の行事」のジャンルの棚に行き関連の本を調べました。写真や絵と ともに解説がある本が複数あり、どの本にも以下のようなことが書かれていました。

由来としては「菖蒲には強い香りがあり、この香りが中国では古くから不浄を払い邪気を遠ざけると言われたことか ら,特に武家社会だったときに"勝負=勝ち負け"や"尚武=武を重んじる"ことにかけて,お風呂やお酒に入れたり屋 根に飾ったりして男の子が強く元気に育つことを願う日になった」と書かれています。

また、現在では端午の節句は男の子の節句として祝っていますが、もともと日本では女の子が身を清める日だった ことも書かれており、なかなか興味深い内容でした。

このように、分かりやすく書かれている本を探すときは、児童向けの本を見てみるのもおすすめです。 〈 主な参考文献 〉

『5月のえほん(季節を知る・遊ぶ・感じる)』(長谷川康男/監修 PHP研究所 2011年) 『年中行事のコツのコツ3ー春から夏のしきたりー(大図解)』(リブリオ出版 2007年) 『ぎょうじのえほん(のびのび総合知育絵本)』(西本鶏介/文 ポプラ社 2011年)



#### 《一般図書》5月15日(金)

○『本屋さんへ行こう!!』

枻出版社

- 〇『1%の努力』 ひろゆき/著 ダイヤモンド社
- ○『実践!キャッシュレス決済』

日本経済新聞出版社/著 日本経済新聞出版社

- ○『同僚は宇宙人』 野澤幸司/著 小学館
- ○『笑って生ききる』

瀬戸内寂聴/著 中央公論新社

- 《児童図書》5月23日(土)
- ○『ふきだしくん』 山口哲司/作・絵 出版ワークス ○『のら猫のかみさま』
  - くすのきしげのり/作 狩野富貴子/絵 星の環会
- ○『ビーナスとセリーナ』 リサ・ランサム/文 ジェイムズ・ランサム/絵 飯田藍/訳
- ○『桜の木の見える場所』
  - パオラ・ペレッティ/作 関口英子/訳 小学館
- ○『ボランティアをやりたい!』さだまさし/編 岩波書店



## り物の御

- 一般閲覧室ミニ展示
  - ①「挑戦しよう!モノづくり」

5月31日(日)まで【展示中】

- ②「心と体を整える」6月2日(火)~6月30日(火)
- 〇 児童文化室ミニ展示
  - ①「『おはなし会』がはじまるよ!」

5月22日(金)まで【展示中】

②「わたしも名探偵!」

5月23日(土)~6月21日(日)

- 〇 玄関ホール
  - 令和2年度「毎月23日は子どもといっしょに読 書の日」ポスター原画コンクール入賞作品巡回展 5月23日(土)~6月5日(金)

# 図書館職員のつぶやき

新型コロナウィルス感染症の影響で,様々な行動の制 限がかけられ、不自由な思いをされている方も多いことと 思います。

そのような中でも、県立図書館に植えられた桜は4月の 中旬に見頃を迎えました。残念ながら桜を楽しむ方の姿 は例年と比べると少なく感じましたが、ベンチに腰掛けて 昼食をとられる方,お子さんと一緒に散る桜の花びらを追 いかける方……桜を眺める方々の表情は、感染症のこと をしばし忘れ、春の本格的な訪れを満喫されているように 感じました。

花は散り、葉桜となりましたが、来年は もっとたくさんの方々に県立図書館の桜花を 楽しんでいただけるよう願うばかりです。

#### 県立図書館に届いた『宝本』エピソード

今回紹介していただいた宝本は,加古里子/著の『からすのパンやさん』(偕成社)です。

母に読んでもらった思い出の本です。

からすが、たくさんのパンをやいているところが、わたしのお気に入りです。これをき っかけに, わたしはパンにきょうみをもち, パンがすきになりました。

母とよくパン屋に行って、おいしそうなパンをえらんで家族で食べたことを思い出し ます。

わたしは、パンが大好きです。





えほん『とんとんとんのこもりうた』 いもとようこ/作・絵(講談社)からの クイズです。

あまみのくろうさぎは, なにでおふとんを つくるのかな?

①どんぐり

②はっぱ

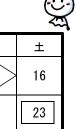
③えだ

ヒント あかいろやきいろのものがあるね。

答え、自分の名前、利用者カード番号を書いて、 児童文化室にある箱に, 6月14日(日)までに入れて ください。正解者のなかから抽選で20人にしおり などのプレゼントを差し上げます。

前回の答えは「① つち」でした。 たくさんの御応募ありがとうございました。

### 図書館力レンダ



	日	月	火	水	木	金	±
5 月	<u>10</u>	11	12	13	14	15	16
	<u>17</u>	18	19	20	21	22	23
	<u>24</u>	25	26	27	28	29	30>
6 月	<u>31</u>	1	2	З	4	5	6
	7	8	Ø	10	11	12	13
	14	15	16	17	18	19	20

〇 開館時間 火曜日 ~ 土曜日:9時~19時 (※状況に応じて開館時間を変更する場合があります。)

日曜日·祝日(自靈):9時~17時(全館)

1は、休館日

は、一般閲覧室新着図書の日(5月15日,5月30日【予定】)

は,児童文化室新着図書の日(5月23日)

感染症拡大防止のため、引き続き「おはなしのじかん」 「土曜版おはなしのじかん」は休止といたします。